

溶出から吸収までを一度の試験で評価できます!



ドナー側、レシーバー側それぞれに Rainbowシステムを応用した画期的な 溶出/吸収評価システム

Pion社製PAMPAメンブレンを使用し vivo環境を模倣

USP apparatus 1,2 での試験用で 便利なフォーマット

Pion社の長年の溶出と透過性に関する測定技術で開発されたMacroFLUXは 従来の溶出試験を超えてより良いIVIVCを実現します。

この革新的な装置は、USP apparatus 1,2とともに使用され、最終製品（錠剤・カプセル剤等）の試験が可能です。 Pion社のin situ型の光ファイバーUVモニタリングシステムと組み合わせることにより 溶出試験から多くのデータが得られます。

Library

AAPS2016 Poster: Using Integrated Absorption Chamber with USP II Dissolution Apparatus to Predict Risk of Drug – Drug Interaction from pH Modifying Agents

AAPS2017 Poster: Finding the right excipients for generic drug formulations a retrospective study using in vitro dissolution absorption tests

AAPS2017 Poster: In Vivo Predictability of Flux Measurements for Assessment of Bioavailability Reduction due to Drug-Drug Interactions with Acid Reducing Agents

詳細につきましてはPion社ホームページに掲載されております。 www.pion-inc.com



バリデーション・キャリブレーション・溶出試験のトータルサポート

日本バリデーション・テクノロジーズ株式会社

■ お問い合わせ 共通TEL : 050-3536-1817 (IP) 共通FAX : 048-964-9930

パイオン
From USA